

平成 27 年度徳島県計画に関する事後評価

＜平成 28 年 9 月＞
＜平成 29 年 9 月改定＞
＜平成 30 年 10 月改定＞
＜令和 2 年 1 月改定＞
＜令和 3 年 3 月改定＞
令和 3 年 11 月改定
徳島県

目次

1. 事後評価のプロセス

- (1) 「事後評価の方法」の実行の有無 . . . 1
- (2) 審議会等で指摘された主な内容 . . . 1

2. 目標の達成状況

. . . 2

3. 事業の実施状況

【事業区分1】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業

- (1) ICT 地域医療・介護連携推進支援事業 . . . 10
- (2) 脳卒中急性期遠隔診断支援システム整備事業 . . . 12
- (3) 遠隔画像診断システム整備事業 . . . 14
- (4) ICT 在宅医療拠点基盤整備モデル事業 . . . 16
- (5) 口腔ケア連携事業 . . . 18
- (6) 阿南中央医療センター(仮称) 整備事業 . . . 20
- (7) 徳島赤十字病院日帰り手術センター (仮称)
等整備支援事業 . . . 22
- (8) 病床機能分化・連携促進基盤整備事業 . . . 24

【事業区分2】 居宅等における医療の提供に関する事業

- (1) 在宅医療機器等整備事業 . . . 26
- (2) 在宅医療・介護コーディネート事業 . . . 28
- (3) 退院調整担当者配置等支援事業 . . . 30
- (4) 在宅医療介護連携サポート事業 . . . 32
- (5) 在宅医療診療情報共有推進モデル事業 . . . 34
- (6) 在宅推進医師確保等支援センター設置事業 . . . 36
- (7) 在宅リハビリテーション体制構築事業 . . . 38
- (8) 在宅医療支援のためのかかりつけ医研修事業 . . . 40
- (9) 在宅医療人材育成のための研修事業 . . . 42
- (10) 地域包括型栄養管理ネットワーク構築推進事業 . . . 45
- (11) 訪問看護体制支援事業 . . . 46
- (12) 在宅歯科医療連携室運営事業 . . . 48
- (13) 在宅医療課題解決支援事業 . . . 50

【事業区分3】 介護施設等の整備に関する事業

- (1) 介護施設等整備事業 . . . 52

【事業区分4】 医療従事者の確保に関する事業

| | | | |
|------|---------------------------|-----|-------|
| (1) | 地域医療支援センター運営事業 | ・・・ | 5 3 |
| (2) | 産科医等確保支援事業 | ・・・ | 5 5 |
| (3) | 新生児医療担当医確保支援事業 | ・・・ | 5 7 |
| (4) | 女性医師等就労支援事業 | ・・・ | 5 9 |
| (5) | 新人看護職員研修事業 | ・・・ | 6 1 |
| (6) | 看護師等養成所運営等事業 | ・・・ | 6 3 |
| (7) | 看護職員確保対策事業 | ・・・ | 6 5 |
| (8) | 病院内保育所運営事業 | ・・・ | 6 7 |
| (9) | 小児救急医療体制整備事業 | ・・・ | 6 9 |
| (10) | ドクターバンク強化システム構築事業 | ・・・ | 7 1 |
| (11) | 地域医療総合対策協議会 | ・・・ | 7 3 |
| (12) | 地域医療提供体制構築推進事業 | ・・・ | 7 5 |
| (13) | 地域医療従事医師研修支援事業 | ・・・ | 7 7 |
| (14) | 救急医療等「医療機関・従事者」対応能力向上事業 | ・・・ | 7 9 |
| (15) | 救急医療体制強化・充実事業 | ・・・ | 8 1 |
| (16) | 特定診療科におけるキャリア形成育成システム構築事業 | ・・・ | 8 3 |
| (17) | 胎児超音波精密スクリーニング体制確保・整備事業 | ・・・ | 8 5 |
| (18) | 救急医療体制支援事業 | ・・・ | 8 7 |
| (19) | 歯科医療関係者研修事業 | ・・・ | 8 9 |
| (20) | 歯科口腔保健人材育成事業 | ・・・ | 9 1 |
| (21) | 感染制御啓発・多業種人材育成事業 | ・・・ | 9 3 |
| (22) | 女性医師等再就業促進運動 | ・・・ | 9 5 |
| (23) | 女性医療従事者支援事業 | ・・・ | 9 7 |
| (24) | 離職歯科衛生士再就職支援モデル事業 | ・・・ | 9 9 |
| (25) | 看護職員人材育成推進事業 | ・・・ | 1 0 1 |
| (26) | 保健師現任教育強化事業 | ・・・ | 1 0 3 |
| (27) | 看護師等養成所支援事業 | ・・・ | 1 0 5 |
| (28) | 看護職員就業支援体制強化事業 | ・・・ | 1 0 7 |
| (29) | 看護職員勤務環境改善推進事業 | ・・・ | 1 0 9 |
| (30) | 歯科技工士養成所（徳島歯科学院）研修機能強化事業 | ・・・ | 1 1 1 |
| (31) | 在宅訪問歯科診療推進モデル事業 | ・・・ | 1 1 3 |
| (32) | 在宅訪問歯科診療推進施設機能強化事業 | ・・・ | 1 1 5 |
| (33) | 看護学生臨地実習指導体制強化事業 | ・・・ | 1 1 7 |
| (34) | 医療勤務環境改善支援センター事業 | ・・・ | 1 1 9 |
| (35) | 医師事務作業補助者等配置支援事業 | ・・・ | 1 2 1 |
| (36) | 協力医療機関への転院搬送支援事業 | ・・・ | 1 2 3 |
| (37) | 感染専門医療従事者養成事業 | ・・・ | 1 2 5 |

【事業区分5】 介護従事者の確保に関する事業

| | | | |
|-----|--------------------------|-----|-------|
| (1) | 地域包括ケア推進会議運営事業 | ・・・ | 1 2 7 |
| (2) | 多様な世代に対する理解促進や職場体験に関する事業 | ・・・ | 1 2 8 |
| (3) | シルバー介護担い手養成事業 | ・・・ | 1 2 9 |
| (4) | 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 | ・・・ | 1 3 0 |
| (5) | 介護サービス事業所職員の資質向上事業 | ・・・ | 1 3 1 |

| | | | |
|------|------------------------------|-----|-------|
| (6) | 介護職員等によるたんの吸引等研修事業 | ・・・ | 1 3 2 |
| (7) | 福祉・介護人材キャリアパス支援事業 | ・・・ | 1 3 3 |
| (8) | 介護支援専門員資質向上事業 | ・・・ | 1 3 4 |
| (9) | 介護福祉士試験実務者研修代替要員支援事業 | ・・・ | 1 3 5 |
| (10) | 潜在的有資格者等再就業促進事業 | ・・・ | 1 3 6 |
| (11) | 認知症ケアに携わる人材育成事業 | ・・・ | 1 3 7 |
| (12) | 地域包括支援センター機能強化事業 | ・・・ | 1 3 9 |
| (13) | 権利擁護人材育成事業 | ・・・ | 1 4 0 |
| (14) | 介護予防推進リーダー研修事業 | ・・・ | 1 4 1 |
| (15) | 新人介護職員育成における制度構築及び 実践研修事業 | ・・・ | 1 4 2 |
| (16) | 介護ロボット等導入支援事業 | ・・・ | 1 4 3 |

1. 事後評価のプロセス

(1) 「事後評価の方法」の実行の有無

■行った

(実施状況)

- ・平成28年9月6日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・平成28年9月7日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議
- ・平成29年9月6日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議
- ・平成29年9月7日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・平成30年8月31日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議
- ・平成30年9月25日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・令和元年9月12日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議
- ・令和元年11月26日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・令和2年10月7日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議
- ・令和2年10月28日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・令和3年8月31日 徳島県地域医療総合対策協議会において協議
- ・令和3年10月22日 徳島県地域介護総合確保推進協議会において協議

□行わなかった

(理由)

(2) 審議会等で指摘された主な内容

徳島県地域医療総合対策協議会で指摘された主な内容

- ・アウトカム指標とアウトプット指標の関係を説明してもらいたい。

徳島県地域介護総合確保推進協議会で指摘された主な内容

- ・アウトカム指標とアウトプット指標の詳しい説明をしてもらいたい。

2. 目標の達成状況

■徳島県全体

1. 目標

本県において高齢者人口がピークを迎える2020年に、全国に先駆けて「地域包括ケアシステム」の構築を目指すために、次の目標を設定して取り組みます。

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

本県においては、医療施設に従事する医師の約75%が東部地域に集中する、いわゆる「医師の地域偏在」が顕著であるため、ICT利用による西部圏域及び南部圏域への支援などによる医療資源の効率的な活用と、地域完結型医療提供体制の構築を図ることを目標とします。

【定量的な目標値】

- ・在宅医療支援システムの構築
- ・周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等の実施 30回
- ・阿南中央医療センター(仮称) 工事着手

② 居宅等における医療の提供に関する目標

本県における地域包括ケアシステムの構築や、在宅医療提供体制の構築に向けた体制の整備を図ることを目標とします。

【定量的な目標値】

- ・在宅医療の質の向上に資する機器を整備する医療機関等の数 5機関
- ・新規退院調整担当者を配置する医療機関数 4機関
- ・退院調整担当者のための相談窓口の設置等
- ・リハビリ専門職の配置人数 10人
- ・在宅医療機関の「後方支援病院ネットワーク」窓口の開設 1ヶ所

③ 介護施設等の整備に関する目標

地域包括ケアシステムの構築に向けて、将来的な施設サービス需要量を踏まえた施設整備を図るとともに、在宅医療、在宅介護の前提となる高齢者の多様な受け皿の確保を図っていくことを目標とします。

【定量的な目標値】

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 273床(12カ所) → 505床(20カ所)
- ・認知症高齢者グループホーム 139カ所 → 147カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 31カ所 → 32カ所
- ・施設内保育施設 1カ所整備
- ・緊急ショートステイ 1カ所整備

④ 医療従事者の確保に関する目標

地域における医師不足対策をはじめとした、医療人材、医療機能の確保・充実が急務となっているため、東部圏域とその他圏域との連携を十分に図り、地域の保健医療資源の効率的な活用と適正配置を図ることを目標とします。

【定量的な目標値】

- ・分娩取扱医療機関 17 医療機関
- ・医療従事者を対象とした救急医療研修会に参加した医師数 15 人
- ・救急医療に関するフォーラム参加者数 300 人
- ・医療人材育成機関認証制度の活用施設数 5カ所

⑤ 介護従事者の確保に関する目標

今後、介護サービス需要の増大が見込まれる一方で介護人材は慢性的に不足していることから、介護人材の確保・定着に向けた取組を推進するとともに、専門性や介護技術の向上を図ることを目標とします。

【定量的な目標値】

- ・就業体験セミナー等参加者 1,000 人
- ・介護職場体験参加者 50 名、バスツアー参加者 50 名
- ・就職ガイダンス参加者 200 人、就職フェア参加者 100 人、セミナー参加者 200 人
- ・医療・介護関係者情報交換会参加者数 300 人
- ・たんの吸引等の医療的ケアを行う介護職員の養成 200 人
- ・スキルアップ研修等参加者 1,000 人
- ・研修受講者代替要員 4 人
- ・潜在的有資格者対象研修等参加者 200 人
- ・認知症対応型サービス事業者管理者研修参加者 80 人
- ・認知症介護指導者への研修 1 人
- ・認知症サポート医養成 7 人
- ・県権利擁護センター相談・申し立て支援件数 100 件
- ・新人看護職員に対するエルダー、メンター等の養成 80 人

2. 計画期間

平成27年4月1日～令和3年3月31日

□徳島県全体（達成状況）

【継続中（平成27、28、29、30、令和元年度の状況）】

1) 目標の達成状況

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する達成状況

- ・在宅医療支援システムの基礎システムの構築とともに運用上の課題等の共有を行った。
- ・周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等の実施 46回（平成27年度）

- ・阿南医療センター建築工事 完成（平成30年度）

② 居宅等における医療の提供に関する達成状況

- ・在宅医療の質の向上に資する機器を整備した医療機関等の数 10機関（平成27年度）
- ・新規退院調整担当者を配置する医療機関数 10機関（平成27年度）
- ・退院調整担当者のための研修と、研修時の相談窓口の設置を行った。（平成27年度）
- ・リハビリ専門職の配置人数 45人（平成27年度）
- ・在宅医療機関の「後方支援病院ネットワーク」窓口の開設 3ヶ所（平成27年度）

③ 介護施設等の整備に関する達成状況

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 273床（12カ所）→ 418床（17カ所）
- ・認知症高齢者グループホーム 139カ所 → 140カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 31カ所 → 32カ所
- ・施設内保育施設 1カ所整備
- ・緊急ショートステイ 1カ所整備

④ 医療従事者の確保に関する達成状況

- ・分娩取扱医療機関 17医療機関（平成27年度）
- ・医療従事者を対象とした救急医療研修会に参加した医師数 32人（平成27年度）
- ・救急医療に関するフォーラム参加者数 331人（平成27年度）
- ・医療人材育成機関認証制度を創設し、35箇所の施設が制度を活用した。（平成28年度）

⑤ 介護従事者の確保に関する達成状況

- ・就業体験セミナー等参加者1,026人
- ・介護職場体験参加者459名、バスツアー参加者81名
- ・就職ガイダンス参加者200人、就職フェア参加者100人、セミナー参加者79人
- ・医療・介護関係者情報交換会参加者数426人
- ・たんの吸引等の医療的ケアを行う介護職員の養成177人
- ・スキルアップ研修等参加者1,000人
- ・潜在的有資格者対象研修等参加者202人
- ・認知症対応型サービス事業者管理者研修参加者149人
- ・認知症サポート医養成21人
- ・県権利擁護センター相談・申し立て支援件数130件
- ・新人看護職員に対するエルダー、メンター等の養成313人

2) 見解

おおむね計画通りに進んでおり、翌年度以降も、引き続き計画に基づき取り組むこととする。

■東部（目標と計画期間）

1. 目標

東部圏域は、医療施設従事医師の約75%が集中しているものの、政策医療や高度医療の拠点として県内の医療ニーズに完全に対応できているとは言えず、また、地域医療の拠点として他の地域を支援することが求められていますが、県全体に必要な医師や看護師等を供給できるだけの医療従事者養成・確保機能も不十分であるなどの課題があります。

これらの解消を図るため、地域医療の拠点としての機能を充実強化すると同時に、医師確保や多職種連携、ICT利用による他圏域への支援などにより、医療資源を効率的に活用することを目指します。

また、介護保険利用見込者数の増に対応した介護施設の整備等も課題となっており、これらの課題を解決するため、次の目標を設定します。

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【定量的な目標値】

- ・周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等の実施 30回

② 居宅等における医療の提供に関する目標

【定量的な目標値】

- ・入院医療機関及び在宅療養支援病院・診療所、訪問看護ステーション等の情報共有検討会の開催 3回
- ・多職種連携等を推進するための研修会またはセミナーの開催回数 2回

③ 介護施設等の整備に関する目標

第6期介護保険事業支援計画に定められた地域密着型特別養護老人ホーム等の介護施設の整備を実施します。

【定量的な目標値】

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 155床（6カ所）→ 387床（14カ所）
- ・認知症高齢者グループホーム 91カ所 → 98カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 17カ所 → 18カ所

④ 医療従事者の確保に関する目標

- ・新生児医療担当手当支給回数 50回

2. 計画期間

平成27年4月1日～令和3年3月31日

□東部（達成状況）

【継続中（平成27、28、29、30、令和元年度の状況）】

1) 目標の達成状況

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する達成状況

- ・周術期口腔管理連携に係る人材育成の研修等の実施 46回

② 居宅等における医療の提供に関する達成状況

- ・入院医療機関及び在宅療養支援病院・診療所、訪問看護ステーション等の情報共有検討会の開催 6回（平成27年度）
- ・多職種連携等を推進するための研修会またはセミナーの開催回数 2回（平成27年度）

③ 介護施設等の整備に関する達成状況

- ・認知症高齢者グループホーム 91カ所 → 92カ所
- ・小規模多機能型居宅介護事業所 17カ所 → 18カ所
- ・地域密着型特別養護老人ホーム 155床（6カ所） → 271床（10カ所）

④ 医療従事者の確保に関する達成状況

- ・新生児医療担当手当支給回数 98回（平成27年度）

2) 見解

おおむね計画通りに進んでおり、翌年度以降も、引き続き計画に基づき取り組むこととする。

■南部（目標と計画期間）

1. 目標

南部圏域は、県内でもいち早く高齢化が進行している地域を抱えており、広い圏域内に集落が点在している上、交通網の整備も不十分で、医療資源が乏しいことに加え、圏域内での医療資源の偏在が強く見られます。また、隣接する東部圏域における医師の地域偏在や診療科偏在により、医師不足が深刻な地域となっています。例えば、南部地域全体では無医地区が9地区存在するなど、へき地医療をはじめ医療提供体制の確保が課題となっています。

このため、多職種連携を進めるとともにICTを活用した遠隔支援体制の拡充や病床機能の再編などにより、効率的に医療資源を活用し、地域完結型医療提供体制の構築を目指します。

また、介護保険利用見込者数の増に対応した介護施設の整備等も課題となっており、これらの課題を解決するため、次の目標を設定します。

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【定量的な目標値】

- ・阿南中央医療センター(仮称) 工事着手

③ 介護施設等の整備に関する目標

第6期介護保険事業支援計画に定められた地域密着型特別養護老人ホーム等の介護施設の整備を実施します。

【定量的な目標値】

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 79床(4カ所) → 108床(5カ所)
- ・施設内保育施設 1カ所整備
- ・認知症高齢者グループホーム 1カ所整備

2. 計画期間

平成27年4月1日～令和3年3月31日

□南部（達成状況）

【継続中（平成27、28、29、30、令和元年度の状況）】

1) 目標の達成状況

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する達成状況

- ・阿南医療センター建築工事 完成（平成30年度）

③ 介護施設等の整備に関する達成状況

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 79床(4カ所) → 108床(5カ所)
- ・施設内保育施設 1カ所整備

2) 見解

おおむね計画通りに進んでおり、翌年度以降も、引き続き計画に基づき取り組むことと

する。

■西部（目標と計画期間）

1. 目標

西部圏域は、圏域全体に高齢化が進行しています。南部圏域同様、隣接する東部圏域における医師の地域偏在や診療科偏在により、医師不足が深刻な地域となっています。例えば、西部Ⅱ医療圏（1.5次）には分娩を取り扱う医療機関がなく、隣接の西部Ⅰ医療圏まで通院する必要があるなど、地域において必要とされる一般的・標準的な医療提供体制を確保することが課題となっています。また、医師の高齢化も問題となっており、後継者不足から開業医が廃業するなど、医療資源の不足が深刻化しています。

このため、圏域内の医療機関間の役割分担と医師派遣などの相互協力体制の整備、ICTを活用した連携などにより、効率的な医療資源の活用を目指すため、次の目標を設定します。

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する目標

【定量的な目標値】

ICT 在宅医療拠点基盤整備モデル事業

- ・システム運用に関する検討会開催 22回
- ・システム利用登録件数 55件

③ 介護施設等の整備に関する目標

第6期介護保険事業支援計画に定められた地域密着型特別養護老人ホーム等の介護施設の整備を実施します。

【定量的な目標値】

- ・緊急ショートステイ 1カ所整備

2. 計画期間

平成27年4月1日～令和3年3月31日

□西部（達成状況）

【継続中（平成27、28、29、30、令和元年度の状況）】

1) 目標の達成状況

① 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する達成状況

ICT 在宅医療拠点基盤整備モデル事業

- ・システム運用に関する検討会開催 23回（平成27年度）
- ・システム利用登録件数 112件（平成27年度）

③ 介護施設等の整備に関する目標

- ・緊急ショートステイ 1カ所整備

2) 見解

計画通りに進んでおり、翌年度以降も、徳島県全体の目標を達成するため、引き続き計画に基づき取り組むこととする。

3. 事業の実施状況

(事業区分1：地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業)

(1) ICT 地域医療・介護連携推進支援事業

| | | |
|----------------------|---|---------------------|
| 事業の区分 | 1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業 | |
| 事業名 | 【No. 01】 ICT 地域医療・介護連携推進支援事業 | 【総事業費】 14,000 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 東部・南部・西部 | |
| 事業の実施主体 | 徳島県医師会等 | |
| 事業の期間 | 平成27年4月～平成28年3月 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | <p>入退院を繰り返す在宅療養患者の傾向を把握し、効率的な在宅医療の提供を行う体制の構築が必要。</p> <p>アウトカム指標：在宅医療支援システムによって支援される郡市医師会の数の増加 0→1</p> | |
| 事業の内容 (当初計画) | <p>徳島県医師会に、ICT を用いた在宅医療を支援するシステムを構築するとともに、システムの利用について郡市医師会を支援する体制を整備し、その活用を推進する。</p> <p>また、システムを活用し、県医師会が医師会員の協力の下、県内の在宅医療に関するデータを収集し、そのデータを分析した上で各郡市医師会に情報提供し、地域の在宅医療提供体制の構築を支援する。</p> | |
| アウトプット指標 (当初の目標値) | <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療支援システムの構築 | |
| アウトプット指標 (達成値) | <p>平成27年度においては、</p> <ul style="list-style-type: none"> 郡市医師会及び医療機関との情報交換を行い、基礎システムの構築とともに運用上の課題等の共有を行った。 | |

| | |
|-------------------|--|
| <p>事業の有効性・効率性</p> | <p>事業終了後1年以内のアウトカム指標：在宅医療支援システムによって支援される郡市医師会の数の増加 0→1</p> <p>(1) 事業の有効性 県内の在宅医療に関するデータを収集・分析し、郡市医師会及び医療機関と情報共有を行うことで、地域ごとの在宅医療体制構築を支援する体制が整い始めた。</p> <p>(2) 事業の効率性 構築されたシステムによって、地域ごとの実状や課題を確認することができるようになった。</p> |
| <p>その他</p> | |

(2) 脳卒中急性期遠隔診断支援システム整備事業

| | | |
|-------------------|--|--------------------|
| 事業の区分 | 1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業 | |
| 事業名 | 【No. 2】脳卒中急性期遠隔診断支援システム整備事業 | 【総事業費】 8,880 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 東部・南部・西部 | |
| 事業の実施主体 | 徳島大学病院 脳卒中センター等 | |
| 事業の期間 | 平成27年4月～平成30年3月 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | <p>脳卒中症例などの超急性期症例においては、専門的な知見及び判断が求められるが、医療過疎地域や、医療過疎地域以外でも夜中の時間帯などにおいては、専門医による治療が受けられない場合がある。</p> <p>アウトカム指標：脳卒中遠隔診断支援件数増加 240件 (H28) (次年度以降についてはネットワーク設備導入箇所数のみをアウトプット指標とする)</p> | |
| 事業の内容 (当初計画) | <p>脳卒中の超急性期における遠隔診断支援システムとして実績を上げている i-Stroke/K-Support を拡張し、専門医がMRI/CT画像等を携帯性、機動性の高い情報端末で参照することで、適切な診断及び治療方針のコンサルテーションを行うシステムを整備する。</p> <p>これにより、専門医が遠隔地から即時的に担当医へコンサルトすることで、専門医の効率的な診療活動、及び専門医偏在地域に対する診療支援を実現し、医師の負担軽減と県全体の医療レベル向上につなげる。</p> | |
| アウトプット指標 (当初の目標値) | <p>○ネットワーク設備導入 1箇所 ○脳卒中遠隔診断支援件数 260件 (平成28年度) ○ネットワーク設備導入医療機関数 1箇所 (平成29年度)</p> | |
| アウトプット指標 (達成値) | <p>平成27年度においては、 ○徳島県立中央病院にネットワークシステム設備を導入する準備がされた。 平成28年度においては、</p> | |

| | |
|------------|---|
| | <p>○脳卒中遠隔診断支援件数 283件 平成29年度においては、 ○徳島県立三好病院にネットワークシステム設備が導入された。</p> |
| 事業の有効性・効率性 | <p>事業終了後1年以内のアウトカム指標： 脳卒中遠隔診断支援件数増加 283件</p> |
| | <p>(1) 事業の有効性 医療過疎地域に対して、診療支援を実施し、専門領域以外の疾患に関して専門医に即座にコンサルタントできることで担当医の負担軽減と医療レベル向上の促進が図られる。</p> <p>(2) 事業の効率性 既の実績を上げている K-Support を拡張することにより、効率的な執行が図られる。</p> |
| その他 | |

(3) 遠隔画像診断システム整備事業

| | | |
|------------------|--|---------------------|
| 事業の区分 | 1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業 | |
| 事業名 | 【No. 3】遠隔画像診断システム整備事業 | 【総事業費】 57,500 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 東部・南部・西部 | |
| 事業の実施主体 | NPO 法人 TDI ネット等 | |
| 事業の期間 | 平成27年4月～平成29年3月 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | <p>読影医がいない施設においても、適切な診断を受ける必要があるが、放射線科医は不足しており、十分な診断が受けられない施設が多々ある。</p> <p>アウトカム指標：遠隔画像診断による放射線科医が不足する医療機関に対する支援件数の増加 5千件（今後、同様の事業を行う場合は、ネットワーク設備導入数のみをアウトプットとする）</p> | |
| 事業の内容（当初計画） | <p>TDI ネットは徳島大学及び関連病院の放射線専門医とネットワークの専門家が大学の許可を得て設立した非営利のNPO法人であり、公的な性格を有している。また、徳島県下の病院や診療所を結ぶ画像ネットワークの試みは、TDI ネットが初めてで現在唯一の存在であり、不足している放射線科医師を補うために、同法人が行っている遠隔画像診断システムの運営・整備に対して補助を行う。</p> | |
| アウトプット指標（当初の目標値） | <p>○ネットワーク設備導入 3施設→9施設（H28年度） ○遠隔画像診断件数増加 8,000件（H28年度）</p> | |
| アウトプット指標（達成値） | <p>平成27年度においては、 ○医療機関に対してネットワーク設備の導入を行った。 （設備導入済医療機関数：11医療機関 H28.3時点）</p> | |

| | |
|------------|---|
| | ○遠隔画像診断件数 8,395件 (H27年度) |
| 事業の有効性・効率性 | 事業終了後1年以内のアウトカム指標：遠隔画像診断による放射線科医が不足する医療機関に対する支援件数の増加 6,013件 2,382件→8,395件 |
| | <p>(1) 事業の有効性 放射線科の読影医がいない施設に対して遠隔画像診断サービスを提供できる。</p> <p>(2) 事業の効率性 読影診断の迅速化、勤務読影医の業務負担の軽減、子育て中の医師に対する在宅での画像診断業務機会の提供が図られる。</p> |
| その他 | |

(4) ICT 在宅医療拠点基盤整備モデル事業

| | | |
|----------------------|--|--------------------|
| 事業の区分 | 1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業 | |
| 事業名 | 【No. 04】 ICT 在宅医療拠点基盤整備モデル事業 | 【総事業費】 4,000 千円 |
| 事業の対象となる区域 | 西部 | |
| 事業の実施主体 | 美馬市医師会等 | |
| 事業の期間 | 平成27年4月～平成28年3月 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了 | |
| 背景にある医療・介護ニーズ | 在宅療養者に関する医療情報と介護情報の関係者間における共有化 | |
| | アウトカム指標：システム運用対象地域の増加 0地域→1地域 | |
| 事業の内容 (当初計画) | 居宅サービス受給者の医療・介護の情報を市町、居宅介護支援事業所と医師会が共有するシステムの運用を行い、課題検討を行う。利用者の医療・介護・生活情報を一括管理し共有化するシステムの利用者を増加し、利用者の状態に応じた適切な医療介護の提供体制を充実させる。 | |
| アウトプット指標 (当初の目標値) | <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用に関する検討会開催 22回 ・システム利用登録件数 55件 | |
| アウトプット指標 (達成値) | 平成27年度においては、 <ul style="list-style-type: none"> ・システム運用に関する検討会を、23回開催した。 ・システム利用登録件数は、112件だった。 | |
| 事業の有効性・効率性 | 事業終了後1年以内のアウトカム指標： システム運用対象地域の増加 0地域→1地域 | |

